



本社工場

○本社所在地：神奈川県川崎市中原区

○事業概要：電気通信機器製造

○常時使用する従業員：92名

（2026年3月時点）

○現在の売上高：20億円

（2026年3月期）

○法人番号：4020001069285

○Web：https://www.sanwaelectro.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
浅川 義博

ものづくりを通して、未来を創る
航空・防衛で培った技術・品質で社会インフラを支え続ける

今日まで磨き抜いた航空管制、電波通信、超音波応用、宇宙通信機器の開発、設計、生産、保守に関する「技術・品質」をコアに事業のさらなる発展、拡大を目指します。人々の「安心、安全そして笑顔で暮らせる」環境を守りたい。ものづくりを通して、日本と地域社会の持続的発展に貢献します

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2041年 売上高100億円達成を目指す

2031年までに防衛を中心とした既存事業拡大により40億円

2036年までに民間空港向けDXを中心に60億円を目指す

さらに、スマートシティ分野への参入、M&Aによる機能強化と拡張を進め、設計・製造・保守を一貫提供する情報通信システム企業へ成長し、売上高100億を実現する

課題

- ・ 防衛需要増及び将来の生産拡大に対応するための工場再整備
- ・ 航空管制DX及び国際規格への対応
- ・ DXによる業務プロセスの標準化、可視化及び生産性向上
- ・ サプライチェーンの安定化と、事業承継・企業連携の推進
- ・ 技能継承の仕組み化と、次世代の技術開発人材の育成
- ・ 成長を担う人材の確保・育成と、挑戦を促す組織・人事基盤の強化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

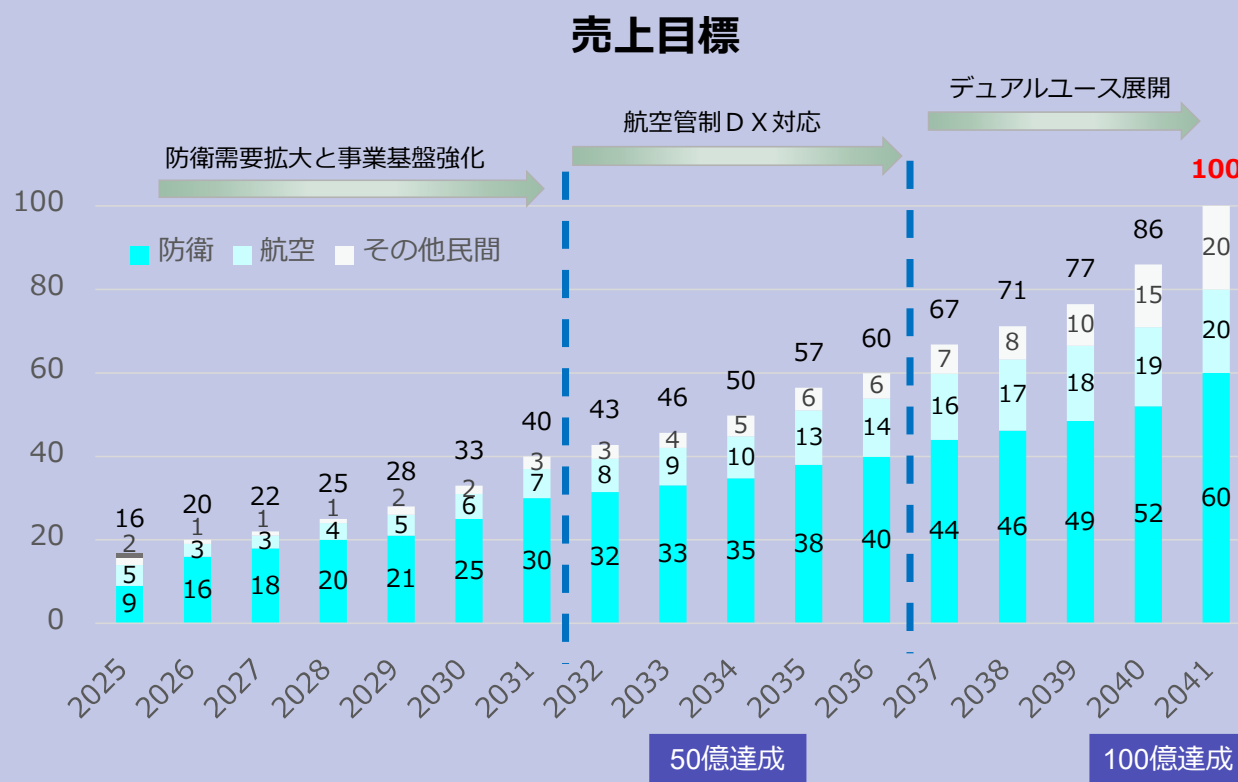
- ・ 本社工場再整備拡大を契機に、DXスマートファクトリーを構築
- ・ 航空・防衛・宇宙・海洋分野で受注領域を拡大し、導入から更新・維持・長期保守まで、ライフサイクル全体での収益基盤を強化
- ・ 従来事業で培った無線通信、組込み制御、信号処理等の高信頼技術を共通基盤化し、陸海輸送領域も含むスマートシティ分野へ参入
- ・ 企業連携・M&Aにより、技術、人材、生産機能及びサプライチェーンを補完・強化し、競争力を向上
- ・ 採用/育成/技術承継をはじめ、成長と新事業に挑戦できる社内制度、報酬体系、リスクリングを強化

実施体制

- ・ 営業部・技術部の人員と機能を強化し、提案力を強化
- ・ 生産技術部を設置し機構/構造設計機能を強化。不足する技術や生産機能については、企業連携やM&Aの活用も検討
- ・ 品質保証機能を強化し、DXを活用した生産・品質管理プロセスの改善と製品品質を向上
- ・ DX推進室を設置し、ITリテラシー向上、IT管理、全社DX及びサイバーセキュリティ戦略を一体的に企画・実行
- ・ 人事、人材育成企画機能を強化、成長に見合う社内体制を整備・実行

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現の目標と事業毎の施策・開発方針



防衛

拡大する需要を着実に取り込み、無線通信装置・海洋関連装置を中心に既存事業を拡大
生産設備再整備やスマートファクトリー化を進め、生産能力・品質・収益性を高めるとともに、宇宙・陸上無線通信など周辺領域への展開を通じて事業基盤を強化

航空

航空管制領域のDX化を事業機会として捉え、従来型の無線通信装置からIP・デジタル化等DX対応製品への転換を進める。国内空港に設置されている機器の型式変更等の規格更新に併せ、海外空港の運用にも対応できる製品開発にも取り組み民間空港市場でのシェア拡大を目指す

その他民間

デュアルユースを推進し、防衛・航空分野で培った無線通信技術を民間市場へ応用
無線通信・センシング技術を核に、スマートシティをはじめ、交通・インフラ・防災など幅広い分野へ展開し、新たな事業領域を創出